

製品仕様

1. 水晶振動数

: 32,768Hz (Hz＝1秒間の振動数)
2. 時間精度

: 平均月差±30秒以内 (常温5℃～35℃)
3. 使用電池/
電池寿命

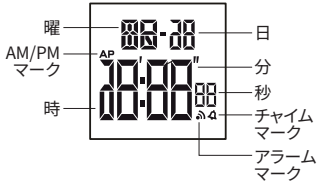
: CR1616/新しい電池を組み込み後約2年
(※ 電池寿命の目安 バックライトを1日9秒使用、アラームを1日60秒使用)
4. 基本機能

: 時刻表示 時・分・秒 (午前/午後または24時間制の切替表示)
カレンダー 月・日・曜日
アラーム 時刻アラーム
時報 (チャイム) 毎正時 (00分)、ON/OFF切替え機能付き
ストップウォッチ計測時間 24時間 (23時間59分59秒)
計測単位 1/100秒 (30分未満)
1秒 (30分以上)
計測機能 通常計測、積算計測、スプリット計測
5. 付加機能

: ELバックライト (Ⓔボタンを押すと時刻表示部が発光する)

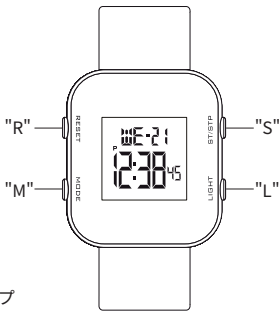
各部の名称

・時計の各部の名称は以下の通りです。



ボタンの説明

・本取扱説明書では、ボタンはL、M、R、Sのアルファベットで示されています。



- R - リセット
- M - モード
- L - ELバックライト
- S - スタート/ストップ

モード選択

・Mボタンを押すと、以下の順にモードが切り替わります。
時刻表示モード→アラームモード→ストップウォッチモード→デュアルタイムモード

- a 時刻表示モード

・12/24 時間表示
・時、分、秒、曜、日
・100年カレンダー (2000年～2099年)



- b アラームモード

・時報 (チャイム)
・毎日設定した時刻にアラームが鳴ります。



- c ストップウォッチモード

・1/100秒単位
・計測範囲：0'00''00～23:59'59''



- d デュアルタイムモード

・他のタイムゾーンの時刻表示



バックライト

・バックライトにEL (エレクトロルミネッセンス) を採用していますので、暗い場所でも表示が見やすく光ります。

- ELバックライトの使用方法

・いずれかのモードでLボタンを押すと約3秒間点灯します。



a 時刻表示

- 12/24時間表示

・時刻表示モードでRボタンを押すと、12/24時間表示が切り替わります。



- カレンダー

・時刻表示モードでSボタンを押している時は、以下が表示されます。
年、月、日。



- 時刻の設定方法

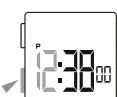
1. 時刻表示モードでRボタンを長押しすると秒が点滅します。
(設定項目が点滅します)



2. Sボタンを押すと設定ができます。



3. Mボタンを押すと次の設定項目に移ります。



4. Sボタンを押し続けると早送りします。



5. ステップ3と4を繰り返し、以下の順序で各項目を選択します。
秒→時→分→年→月→日



6. Rボタンを押すと時刻設定が終了します。
(年、月、日の設定に応じて曜日が自動表示されます)



b アラーム

アラームとチャイム

- ・アラームモードで Sボタンを押すと、アラームとチャイムのオン/オフが以下の順序で切り替わります。
アラームとチャイム オフ→アラームオン→チャイムオン→アラーム&チャイムオン



アラーム時刻の設定方法

1. アラームモードで Rボタンを押すと、「**ツ**」マークが表示され、時が点滅します。
(設定項目が点滅します)



2. Sボタンを押し続けると早送りします。



3. Mボタンを押して分を選択します。



4. Sボタンを押し続けると早送りします。



5. Rボタンを押すとアラーム設定が終了します。



- ・毎日設定した時刻にアラームが約60秒間鳴り、いずれかのボタンを押すと止まります。

c ストップウォッチ

ラップタイム



1. ストップウォッチモードでSボタンを押すと、ストップウォッチがスタートします。



2. Sボタンを再度押すと、ストップウォッチがストップします。



3. Rボタンを押すと、ストップウォッチがリセットします。



スプリットタイム



1. ストップウォッチモードでSボタンを押すと、ストップウォッチがスタートします。



2. Rボタンを押すと、スプリットタイムが表示され、時計内部で計測が続けられます。



3. Rボタンを押すと、スプリットタイムがクリアされ、計測が続けられます。



4. ステップ2と3を繰り返し、複数のスプリットタイムを測定できます。



5. Sボタンを押すと、ストップウォッチがストップします。



6. Rボタンを押すと、ストップウォッチがリセットします。

d デュアルタイム

デュアルタイムの設定方法

1. デュアルタイムモードでRボタンを押すと時が点滅します。
(設定項目が点滅します)



2. Sボタンを押し続けると早送りします。



3. Mボタンを押して分を選択します。



4. Sボタンを押して分を設定します。
(ボタンを1回押すと30分単位で分が変わります)



5. Rボタンを押すとデュアルタイムが設定され、設定状態が終了します。



製品仕様

- 水晶振動数：32,768Hz (Hz＝1秒間の振動数)
- 時間精度：平均月差±30秒以内 (常温5℃～35℃)
- 使用電池/電池寿命：CR2025/新しい電池を組み込み後約2年
(※電池寿命の目安 バックライトを1日9秒使用、アラームを1日60秒使用)
- 基本機能：時刻表示 時・分・秒 (午前/午後または24時間制の切替表示)
カレンダー 月・日・曜日
アラーム 時刻アラーム
時報 毎正時 (00分)、ON/OFF切替え機能付き
ストップウォッチ計測時間 24時間 (23時間59分59秒)
計測単位 1/100秒 (30分未満)
1秒 (30分以上)
計測機能 通常計測、積算計測、スプリット計測
- 付加機能：ELバックライト (Ⓔボタンを押すと時刻表示部が発光する)

各部の名称

- 時計の各部の名称は以下の通りです。



ボタンの説明

- 本取扱説明書では、ボタンはL、M、R、Sのアルファベットで示されています。



モード選択

- Mボタンを押すと、以下の順にモードが切り替わります。
時刻表示モード→ストップウォッチモード→アラームモード→時刻設定モード

a 時刻表示モード

- 時、分、秒、曜
- 日
- アラームのオン/オフ
- チャイムのオン/オフ



b ストップウォッチモード

- 1/100秒単位
- 計測範囲：0'00''00～23:59'59''



c アラームモード

- 毎日設定した時刻にアラームが鳴ります。
- 時報（チャイム）
- 5分間スヌーズ



d 時刻設定モード

- 時、分、秒、月、日、曜を設定できます。



バックライト

- バックライトにEL（エレクトロルミネッセンス）を採用していますので、暗い場所でも表示が見やすく光ります。

ELバックライトの使用方法

- いずれかのモードでLボタンを押すと約3秒間点灯します。



a 時刻表示

日表示

- 時刻表示モードでSボタンを押している間は日が表示されます。



アラームのオン/オフ

- 時刻表示モードでRボタンを押している間はアラーム時刻が表示されます。



- Rボタンを押したままSボタンを押すたびにアラームのオン/オフが設定できます。



チャイムのオン/オフ

- Rボタンを押したままMボタンを押すたびにチャイムのオン/オフが設定できます。



- 曜マークが全点灯でオンです。



b ストップウォッチ

ラップタイム



- ストップウォッチモードでSボタンを押すと、ストップウォッチがスタートします。



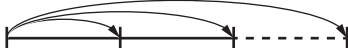
- Sボタンを再度押すと、ストップウォッチがストップします。



- Rボタンを押すと、ストップウォッチがリセットします。



スプリットタイム



- ストップウォッチモードでSボタンを押すと、ストップウォッチがスタートします。



- Rボタンを押すと、スプリットタイムが表示され、時計内部で計測が続けられます。



- Rボタンを押すと、スプリットタイムがクリアされ、計測が続けられます。



- ステップ2と3を繰り返し、複数のスプリットタイムを測定できます。

- Sボタンを押すと、ストップウォッチがストップします。



- Rボタンを押すと、ストップウォッチがリセットします。



c アラーム

アラーム時刻の設定方法

- アラームモードでは、時が点滅します。



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- Rボタンを押して分を選択します。



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- Mボタンを押すとアラームが設定され、時刻表示モードに戻ります。



スヌーズ

- アラームは毎日設定した時刻に約60秒間鳴ります。



- Sボタンを押すとアラームが鳴りやみ、5分後に再開します。



- Rボタンを押すとスヌーズが解除されます。



- アラームのオン/オフは、a時刻表示モードで行えます。

d 時刻設定

時刻の設定方法

- 時刻設定モードでは、秒が点滅します。



- Sボタンを押すと設定ができます。



- Rボタンを押すと次の設定項目に移ります。



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- ステップ3と4を繰り返し、以下の順序で各項目を選択、設定します。
秒→分→時→日→月→曜



- Mボタンを押すと時刻が設定され、時刻表示モードに戻ります。



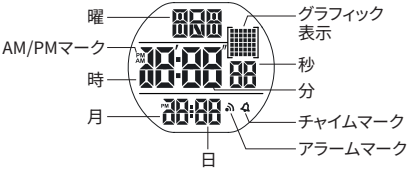
- 時刻設定時に12/24時間表示を選択が行えまして、24時間の表記時にはHが表示されます。

製品仕様

- 水晶振動数：32,768Hz (Hz＝1秒間の振動数)
- 時間精度：平均月差±30秒以内 (常温5℃～35℃)
- 使用電池/電池寿命：CR2025/新しい電池を組み込み後約2年
(※電池寿命の目安 バックライトを1日9秒使用、アラームを1日60秒使用)
- 基本機能：時刻表示 時・分・秒 (午前/午後または24時間制の切替表示)
カレンダー 月・日・曜日
アラーム 時刻アラーム
時報 (チャイム) 毎正時 (00分)、ON/OFF切替え機能付き
ストップウォッチ計測時間 24時間 (23時間59分59秒)
計測単位 1/100秒 (30分未満)
1秒 (30分以上)
計測機能 通常計測、積算計測、スプリット計測
- 付加機能：ELバックライト (Ⓔボタンを押すと時刻表示部が発光する)

各部の名称

- 時計の各部の名称は以下の通りです。



ボタンの説明

- 本取扱説明書では、ボタンはL、M、R、Sのアルファベットで示されています。



- R - リセット
M - モード
L - ELバックライト
S - スタート/ストップ

バックライト

- バックライトにEL (エレクトロルミネッセンス) を採用していますので、暗い場所でも表示が見やすく光ります。

- ELバックライトの使用法**
- いずれかのモードでLボタンを押すと約3秒間点灯します。



モード選択

- Mボタンを押すと、以下の順にモードが切り替わります。
時刻表示モード→ストップウォッチモード→カウントダウンタイマーモード→アラームモード→デュアルタイムモード→ペースメーカーモード

a 時刻表示モード

- 12/24時間表示
- 時、分、秒、曜、月、日
- 100年カレンダー (2000年～2099年)



b ストップウォッチモード

- 1/100秒単位
- 計測範囲：0'00''00～23:59'59''



c カウントダウンタイマーモード

- カウントダウンの範囲：23:59'59''～0'00''00



d アラームモード

- 5種のアラーム
- 時報 (チャイム)
- 毎日設定した時刻にアラームが鳴ります



e デュアルタイムモード

- 他のタイムゾーンの時刻表示



f ペースメーカーモード

- 10ペース



a 時刻表示

12/24時間表示

- 時刻表示モードでSボタンを押すと、12/24時間表示が切り替わります。



時刻の設定方法

- 時刻表示モードでRボタンを長押しすると秒が点滅します。
(設定項目が点滅します)



- Sボタンを押すと設定ができます。



- Mボタンを押すと次の設定項目に移ります。

- Sボタンを押し続けると早送りします。

- ステップ3と4を繰り返し、秒→時→分→年→月→日の順に設定します。

- 設定後、Rボタンを押して設定を終了します。(年、月、日の設定に応じて曜日が自動表示されます)

b ストップウォッチ

ラップタイム

- ストップウォッチモードでSボタンを押すと、ストップウォッチがスタートします。



- Sボタンを再度押すと、ストップウォッチがストップします。



- Rボタンを押すと、ストップウォッチがリセットします。



スプリットタイム

- ストップウォッチモードでSボタンを押すと、ストップウォッチがスタートします。



- Rボタンを押すと、スプリットタイムが表示され、時計内部で計測が続けられます。



- Rボタンを押すと、スプリットタイムがクリアされ、計測が続けられます。



- ステップ2と3を繰り返し、複数のスプリットタイムを測定できます。



- Sボタンを押すと、ストップウォッチがストップします。



- Rボタンを押すと、ストップウォッチがリセットします。

c カウントダウンタイマー

- カウントダウンがゼロになると約60秒間アラーム音が鳴り、いずれかのボタンを押すと解除されます。

カウントダウンタイマーの設定方法

- カウントダウンモードでRボタンを押すと時が点滅します。
(設定項目が点滅します)



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- Mボタンを押すと次の設定項目に移ります。



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- ステップ3と4を繰り返し、時→分→秒の順に設定します。



- Rボタンを押すと設定が終了します。



カウントダウンタイマーの使い方

- Sボタンを押してカウントダウンタイマーを開始します。
- カウントダウンを一時停止するには、再度Sボタンを押します。

d アラーム

- 毎日設定した時刻にアラームが約60秒間鳴り、いずれかのボタンを押すと止まります。

アラームとチャイム

- アラームモードでLボタンを押すと、チャイムとアラーム1～アラーム5を選択できます。



- チャイムを選択した状態でSボタンを押すと、チャイムのオン/オフが設定できます。



- アラーム1～アラーム5を選択した状態でSボタンを押すとアラームのオン/オフが切り替わります。



アラーム1の設定方法

- アラーム1を選択した状態にして、アラームモードでRボタンを押すと、時が点滅します。
(設定項目が点滅します)



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- Mボタンを押して分を選択します。



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- 設定後、Rボタンを押して設定を終了します。

- アラーム1～5の設定方法は同じです。



e デュアルタイム

デュアルタイムの設定方法

- デュアルタイムモードでRボタンを押すと時が点滅します。
(設定項目が点滅します)



- Sボタンを押し続けると早送りします。



- Mボタンを押して分を選択します。



- Sボタンを押して分を設定します。
(ボタンを1回押すと30分単位で分が変わります)



- Rボタンを押すと設定状態が終了します。



f ペースメーカー

ペースメーカーの使い方

- ペースメーカーモードでは、ペース(拍数)が点滅します。



- Rボタンを押すと次の通りペースが変わります。
10→20→30→40→60→80→120→160→240→320
(例えば、60を選択すると、1分あたり60回ビープ音が鳴ります)★



- Sボタンを押すとペースメーカーがスタートします。



- 再度Sボタンを押すと終了します。

